

相談員ファイル

バス移動

- 子どもの体調確認、気持ちが悪い子どもがいればスタッフに報告
- トイレ休憩でバスから降車 乗車時 子どもの人数確認
- SAでの休憩時、トイレ案内（**車に注意**）
- アメやお菓子のゴミ、車内の清掃、カーテン閉めるなど
- バス降りる際の**忘れ物**確認



バスから宿泊場所まで

- バス到着後 子どもの大きな荷物をセンター車へ移動
- 子どもの荷物を玄関内入口へ運ぶ
(子どもと一緒に相談員は子どもたち引率)
- 遊楽館ホールへ案内。靴は靴箱に入れる。



はじめの会

- ・子どもを静かにさせ、話を聞く姿勢に促す。
- ・帽子をかぶっている子どもは声を掛けて取ってもらう。
- ・子ども達の前で役割（1 班の相談員の〇〇です）相談員自己紹介がある
- ・スタッフから班名簿やスケジュールの紙をもらう。

はじめの会のあと

- ・名簿見ながら自分の子どもの班を確認
- ・荷物を持って班の部屋にいき、荷物 置き場を決める。
- ・トイレの場所や手洗い場、お風呂など施設場所を確認する。
- ・自分（相談員）の寝る場所がない場合、スタッフに確認する。
- ・ML の人は、MG とそのあとの流れを確認する。

自己紹介は

大きな声で、明るく、笑顔で！

しっかり伝わるようにはきはき話そう。

食事前

- 水筒や**夕食後の薬**を準備する。
- トイレに行き、手洗いをして、アルコール消毒をする。
(洗った後は人や物をむやみに触らせない。汚れたら手洗いをさせる。)
- 机の台拭きなどできることをさせる。
- することがない人は自分の席に座らせて、指示があるまで待つように声を掛ける。
- **食べ物アレルギー確認**や薬があるか確認する
- 食事の量が適切かみて、**食べられない量は最初に減らす**よう声を掛ける。

食事後

- ご飯早く食べ終わっても『いただきました』があるまで座っておく
- おかわりはスタッフの指示があってから行かせる
- トイレ行った場合は手洗いアルコール消毒をするよう促す
- **だんごりの時間**には子どもをいるようにする。
- ごはん中の班写真忘れていたらスタッフに声を掛ける。
- カレーなどの油物は**紙ペーパー**でよくふき取ってから洗う。

苦手な食べ物も
半分の量は
食べるように
声をかけよう！



寝る前の確認

- 寝る前の薬があるか確認する。
- 歯磨き、トイレの確認。
- 荷物が散らかっている子は片づける。
- 明日の服装や水着など必要なものがあるか確認する。
- 子どもにふりかえりシートを記入させ、悲しかった事やトラブル、ケガなかったか確認する。
- スタッフがどこで寝ているか場所を確認し、困った事があれば聞けるようにする。
- 水分補給は布団に入る前にしておく。
- 就寝前は落ち着かせて静かに過ごさせる。
- スタッフが起こしにくるまでは、目が覚さめても目をつぶって静かにするようにする。
- 子どもが寝てからスタッフミーティングに参加する。班名簿など筆記用具持参する。
- Dからの消灯時間は厳守し、解散後は速やかに就寝する。

こどもも、相談員も、
睡眠をしっかり取ることが
大切です！



起床

- 起床後は速やかに子どもを起こす。
- トイレを済ませて、健康チェックをする。
(玄関前での検温と、体調不良がないかの確認)
- Dにあいさつを班でして次の指示を確認する
- 布団は半分にたたみ、使わない物は大きなリュックに入れるよう声を掛ける。
- 洗面や身支度をする

朝当番

なみあいでは、朝食前の活動を“あさづくり”といいます。
身体を動かして、目を覚ましましょう！
当番活動の内容ややり方は、
夜のミーティングのうちにDに確認しましょう。



川遊び

- 体調確認
- 荷物確認（水着・タオル・ウォーターシューズ）
- スタッフ（笛、FA、ライフジャケット、うきわ、飲物）
- 館内の電気の消灯

- ① 車に乗る前に荷物確認や人数確認
- ② 川遊び場到着後、荷物を班でまとめて置いて全体で準備体操
- ③ 自分の川での配置確認、川遊びのルールを理解しているか。
- ④ ライフジャケットをちゃんと付けているか必ずチェックしよう。（相談員もこどもも着用）
- ⑤ スタッフが川から出る合図を出したら陸に出るよう、子ども達に声を掛ける。
- ⑥ 班で人数確認をする。帰る時は忘れ物がないか確認し、車でも人数確認をする。
- ⑦ 玄関前で足を洗って砂を落とそう。マットで足を拭いてからお風呂場へ
- ⑧ 着替えたら水着を干して、シューズを干して片付けと荷物整理をしよう。
- ⑨ 水分補給や健康チェックをして、スタッフに報告しよう



野外炊飯

- ① 班の飯盒や、ライター、うちわ、トングがあるか確認。
（火に石や燃えない物を入れたり、**火遊び**しないようルールを確認しよう。）
- ② 枝集めをする。濡れていないか、大きさは適切か判断。
- ③ 新聞紙の使い方や枝の置き方を確認する。
- ④ **軍手**をして火を付ける。子ども達ができるようフォロー
- ⑤ 飯盒のお米の水分量をDなどに確認してもらう。
- ⑥ **ライターや新聞紙など火の近くに置いていないか**辺りを清掃しながら見守る。
- ⑦ 飯盒の中身を確認してきていたら、使った道具や、火に入れなかった枝と新聞紙を**片づける**。（新聞紙や枝などそのままになっていることがあるよ。）
- ⑧ 帽子や軍手など忘れ物がないか確認し遊楽館へ移動する。
- ⑨ 飯盒は直接机に置かない。**新聞紙や段ボールを下にし**く。

水分補給はこまめにしよう！
やけどが多いので、ないように
しっかり注意しよう。



魚釣り



- 体調確認
- 帽子、水筒、トイレ行ったか確認
- スタッフ

(釣竿 エサ バケツ 炭 魚の串 包丁 まな板 ボウル はさみ 焼く場所 炭 塩)

- ① さおは針が付いている。振り回さない、遊びに使わせない。
- ② 説明を聞き順番を決めて釣りをする。子どもが池におちないように、見学する子ども達の範囲を確認しよう。
- ③ 釣れたらバケツに入れて魚を裁いてみよう
- ④ 魚さばくのは**挑戦**。無理はさせない。周りの子や相談員がサポートする。
- ⑤ 魚のお腹を割いて内臓を取り出し、ぬめりをよくとり塩をしっかりと付けて串にさす。
- ⑥ 魚焼くスタッフに持って行って焼いてもらう。

- 片付けをし、

しっかり手を洗って消毒するよう促す。

ラフティング



- 体調確認
- リュック、水着（ラッシュガード）、濡れてもいい靴（ウォーターシューズ）、水筒、ビニール袋、着替え、タオル、運動靴、日焼け止め、メガネの人は外すかメガネバンド着用
- スタッフ（子どもの情報・ラフティング承諾書・アメ）
- 車酔いしやすい子は酔い止めを飲む

- ① 水着を着た状態で、濡れてもいい靴を履いていく
- ② 車に乗る前に荷物確認や人数確認。中型バスに乗り換える。
約 1 時間かかる
- ③ 降りる前に水分補給をし、スタッフ運転車に着替えセットを置いていく。
- ④ ラフティングに乗る班に分かれて、整列して元気よくあいさつ。ライフジャケットやヘルメットの装着をする。
- ⑤ 約 1 時間半ラフティングをして到着するとスタッフがいるよ。
- ⑥ 終わりの挨拶をして、車から着替えセットを持って着替え室に行く。
- ⑦ バスに乗って人数確認をして遊楽館に戻る。

インストラクターさんの話を
しっかり聞くように呼びかけよう。

お風呂

お風呂に入る前にルールを確認

- 先に身体を洗う。
- 着替えを置く場所を独占しない。
- 騒がない。
- 洗い場を独占しない。
- お湯を掛け合わない。
- いっきに湯舟につかると、あふれて脱衣所が濡れるので注意。
- 時間を確認して、遅れないように注意



からだや頭をしっかりと洗えているか、
お風呂を出た後に自分でからだを拭けるか、
着替えはしっかりとできているか確認しよう。
同じ下着を着ていることもあります。
髪の長い子は時間があったらドライヤーで
髪を乾かそう。
着替えた服や濡れたタオルは
しっかりとビニール袋にいれてしまうように！

